

通販で地元事業者の応援

新設

N&K(松橋町)

コメント

「通信販売のコールセンター事業や通販立ち上げ支援を行っています。20人ほどを雇用し、1月から操業する予定です。」



コールセンター長 経営企画室長
齊藤 由香さん 高橋 耕作さん

ライフスタイルに合わせて働ける仕事を探している方や、通販を始めたいけれど、どうしたらよいか分からない方たちのお役に立てるよう、関連会社の大鳥屋で30年培ってきた通販経験を生かしていきます。コロナの影響を受けた地元事業者の通販立ち上げ支援や販売代行などでも地域に貢献できればと考えています。」



会話しながら注文情報を入力

熊本から世界へ

増設

理化電子(不知火町)



髪の毛よりも細い針の中にはねを入れる

スマートフォンなどに使用される電子部品がさまざまな環境下で正常に作動するかを検査する装置の部品を製造する理化電子。国内外に拠点を抱えながら、確かな技術と開発力で時代のニーズに応え続けてきました。30年前に不知火町に九州事業所・熊本工場を設立して以来、地域密着型の企業として地元雇用を生み出すなど大きな経済効果を生み出してきました。

コメント

「今回の増設でよりスピーディーな生産、厳格な品質管理を進め、人・企業・地域のさらなる発展に努めてまいります。」



執行役員
國岡 秀明さん

ITを駆使した多様な働き方

新設

ジェイック(小川町)



カフェ風のオフィス

全国に拠点をもち、就職支援や社員教育事業を展開するジェイック。市内の主婦層を中心に採用された16人のスタッフが、在宅ワークや時短勤務など多様な働き方で、仕事と家庭を両立しています。

コロナ禍の中、採用後の研修も全て在宅でのオンライン。現在では、オンライン会議やビジネスアプリといったITを駆使し、週1出勤・週4在宅という、まさに新しい働き方を実践しています。

企業誘致が 続々実現

—— 進出企業紹介 ——

市では、地域活性化に向けて「働く場づくり」、「地元企業の発展」を目的に、企業の誘致や支援を行い、魅力あるまちづくりに取り組んでいます。その中から、昨年新たに進出した企業をご紹介します。



東京の上司や在宅のスタッフとも毎日オンラインで顔を合わせてます

在宅ワークでは通勤が無い分、始業直前まで家事をしたり、昼休みに夕飯の準備をしたりなど、その良さを実感しています

マスク製造を通じて社会に安心と安全を届ける

くまもとマスク(三角町)

新設



代表取締役
西村 吉生さん

コメント

「地域のため、熊本のためにという思いで、安心して安全なマスクを提供しようと、昨年9月に三角町で創業しました。」

熊本のブランドとしての誇りを持ち、日々試行錯誤しながら真心を込めてマスクを製造しています。まずは医療機関向けに供給を始めたが、12月からはネット販売も開始。地元採用も行っており、今後も雇用を増やしていきたいと考えています。地域に根差し、三角町から社会貢献ができればと思っています。」



機械と人の手・目で徹底した品質管理を行う安心で安全なマスク



昨年、市へ2万枚のマスクが寄付されました



ホームページはこちら



物流の拠点を建設中

小林(松橋町)

新設



造成中

県と市で誘致に取り組んだ物流企業小林。物流センターの建設に向け、約3万㎡の土地の整備が始まっています。完成後には新規雇用も予定されています。

いつでも
ご相談ください
工場やオフィスの新設・増設、新たな設備投資や人材採用、商品開発、困りごとなどがあれば、何でもご連絡ください。土地や建物活用のご相談もお受けします。
圏地域振興課
☎(32)19006

昨年、
宇城市に多くの企業が進出



三角町の空き店舗を活用し、工場を立地。9月から不織布マスクの製造を行っています。



松橋町の空き店舗を活用し、通信販売のコールセンターを立ち上げました。



小川町にサテライトオフィスを開業。テレワークなどの新しい働き方を実践しています。



不知火町にある工場に設備を増設。半導体検査用部品製造の自動化や研究開発事業が展開されます。



交通アクセスの良さから松橋町に物流センターを新設。10月の操業開始を予定しています。